

おだがいさま

odagaisama

第86号
令和2年
2月1日発行

笑って、学んで、懐かしむ
～方言かるた～



栄地区おらほのかるた～方言の魅力を後世へ～

同居世帯でも子どもと高齢者で方言が分からないから会話をしない、会話をしても方言が通じないなど時代と共に方言文化や風習が変化しています。

栄地区社会福祉協議会では、世代間交流と地域活性化を目的に平成30年度より「栄地区おらほのかるた」の作成に取り組んできました。地域のサロンに出向き、栄地区で使われてきた方言や文化・風習を聞き、読み札を作成しました。また、かるたの絵は京田小学校の児童に協力を依頼し、難しい表現も家族に聞きながら一生懸命描いてくれました。

令和2年1月4日、12月に完成したばかりのかるたで新春かるた大会が開催され、子どもから高齢者まで幅広い年代の地域住民が集まりました。絵札に描かれた絵や読み札の方言を高齢者の方が子どもたちに説明し、「昔はこんなことをしていたんだよ。」「これはどういう意味？」など会話をしながら楽しい時間を過ごしました。

栄地区社会福祉協議会では、今後このかるたを各町内のサロン活動や行事等で活用し、方言に親しみを持ってもらう世代間交流のツールになって欲しいと考えています。

年頭のご挨拶



会長 山本 知也

あけまして、おめでとうございます。皆様には、令和となって初めてのお正月を穏やかに迎えにいられたこととお喜びを申し上げます。

また、昨年中は社協の活動に多大のご理解とご協力をいただきましたことに感謝を申し上げます。とりわけ、昨年は山形県沖地震や、台風19号による水害など日本列島が自然災害に見舞われた年でした。現地復旧のボランティアや被災地への義援金にご協力をいただいた市民の皆様改めて厚くお礼を申し上げます。

今年は穏やかな年であってほしいと願うばかりですが、私たちの地域に目を向ければ、暮らしにくさを抱える方々の生活課題はますます複雑化、深刻化しています。

鶴岡市社会福祉協議会は役職員が一人となつて、一人でも多くの市民の幸せを願い、皆様のご協力を仰ぎながら地域の支え合いの活動を進めるとともに、よりよい福祉サービスをご提供できるよう全力を尽くして参ります。本年もどうぞよろしく願ひいたします。

就職



鶴岡地域生活自立支援センターくらしス・したくホーム

就労準備支援事業はじまりました

就労準備支援事業とは

「社会とのかかわりに不安がある」、「他の人とコミュニケーションがうまく取れない」など、仕事に就くのに一定の期間が必要な方に6か月から1年間のプログラムにそつて、一般就労に向けた基礎能力の養成や体験就労の提供等の就労に向けた支援を行う事業です。



どうやってやるの？

今年度4月より鶴岡市社会福祉協議会が鶴岡市の委託を受け、就労準備支援事業を開始しました。

事業の通称「したくホーム」の主な相談・活動拠点は鶴岡市役所福祉課内にある生活自立支援センターくらしステーション、通称「くらしス」他、鶴岡銀座商店街にある「まちづくりスタジオ鶴岡Dada」（旧セントル）3階会議室です。12月からはDadaのエレベーターも稼働するようになり、ますます気軽に利用できるようになりました。

なにを学べるの？

したくホームでは様々な社会体験プログラムを準備しており、働くにあつての基礎能力やマナーの研修とともに、自己肯定感を高める研修等を行っています。その週間活動プランとして各種活動を行っています。（図2参照）

銀さん会は「銀座通り、散歩しながら街づくりの会」の略で、朝一番に新鮮な空気を吸いながら美化活動やポスティングを実施します。後半からは独り立ち支援のための調理実習を行い、朝方の生活リズムづくりと自立生活に向けての実践体験を積んでいく会となっています。

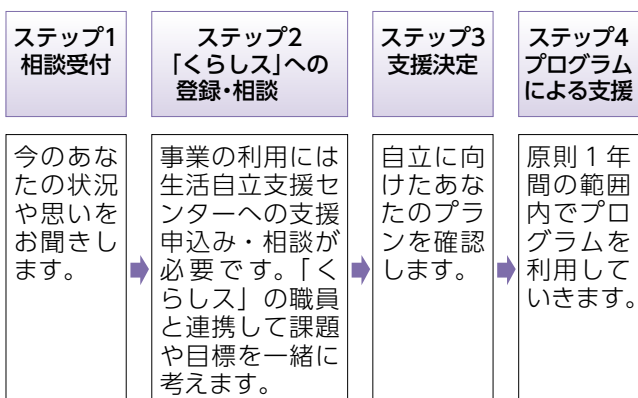
どんな人が参加できるの？

仕事に就く能力や意欲はあるものの「毎朝起きられるか心配」「同僚とのコミュニケーションに不安がある」「履歴書の書き方がわからない」「離職から時間が経つていて不安」など、就職活動に「準備」が必要な方が対象となります。

したくホームへ登録の際は、その方の悩みや思いをじっくり聞き取り、一緒に課題や心配ごとを整理する個別相談を実施します。その後、その方に合わせた個別プログラムを作成して、自立までしっかりと寄り添いながら伴走型の支援を開始します。（図1参照）

◆相談から支援までの流れ

図1



また、だだ集
会「Dada
したくホーム利
用者の集い」の
略で、自尊心を
高める活動を皮
切りに、就労に
向けてのコミュ
ニケーショント
レーニングや社
会生活技能トレ
ーニング、本番
しながらに実施
する模擬面接練
習や希望する就職先を見据えた履歴書
作成研修の他、雑談力を高めるグルー
プ活動なども行っています。

◆週間活動プラン

図2

	月	火	水	木	金
午前	個別支援	銀さん会	個別支援	銀さん会	個別支援
午後	個別支援	あきんどー	個別支援	あきんどー	だだ集会

「いつなんともやっていますー」

就労へと進む方については、定着支
援のための企業訪問や面談等も引き続
き実施します。したくホームに来るこ
とができない方については直接ご自宅
へ訪問し、必要に応じて医療機関への
受診同行などの支援も行っています。

また、より多くの企業と利用者をつ
なぐため、企業交流会「つるおか親方会」
をはじめ、
企業訪問
や面接同
行、利用
者交流会
「くらし
スナйт」
なども実
施してい
ます。



第1回企業交流会「つるおか親方会」

「ありがとう」の
声に支えられて

銀座通りでの美化活動では、行き交
う方々より「ありがとう」「きれいにな
ったのー」
とお声をかけ
ていただくこ
とがあります。
少しでも自分
たちが街の役
に立っている
ことを実感で
きる活動のひ
とつです。

このように、
多くの方々よ
り利用者のこ
とを理解して
いただきなが
ら、また、利用
者が一つひと
つ自信を積み
重ねて一歩で
も就労に近づ
けるよう活動
していきます。



庄農高との農福連携
交流会



公力クリーニング
での就労体験



赤川市民ゴルフ場
での就労体験



ヤマガタデザイン
での就労体験



銀座通りでの美化運動

「つるおか親方会」って?

就労するにあたって支援を必要と
する人を受け入れ、定着してもらう
にはどうすれば良いかを学び合い、
情報交換をし、そして就労支援機関
がどのような関わりができるのか考
える企業と支援機関による会です。
今後は利用者と企業双方が顔の見
える関係を築き、実際に就労先、体
験先として検討してもらえよう
企画を予定しています。

就労体験受け入れ企業様
からのメッセージ



菅原運送

代表取締役社長 菅原 司氏

猛暑の中での洗浄機でのコンテナ
洗浄の仕事。食品の流通過程では欠
かすことの出来ない仕事です。一生
懸命取り組んでくださっていること
に感謝します。仕事を通してその仕
事の大事さ、大変さ、働く喜びを感
じていただければ幸いです。



うごん市

代表取締役社長 工藤 祐吉氏

人を育てる企業は、同僚やお客様
に対しても優しい企業になると感じ
ています。若者が元気に、自主的に
仕事をするようになるには多少の時
間と手間がかかりますが、若者と接
する中で一番力をつけるのは、関わ
った事業主、同僚であると思っています。

②福祉クイズ

①信号の色を伝えるため

②街に活気を出すため

③歩く人を癒すため

情報掲示板

「生活・仕事の相談会」のお知らせ

こんな不安や心配を抱えていませんか？

- ・収入と支出のバランスが崩れている
- ・失業期間が長引き生活費が苦しい
- ・就職はしたいが何から始めたら良いかわからない
- ・子どもが引きこもってしまった

日時 令和2年2月17日(月) ①10:00~14:00 ②18:00~20:00

会場 銀座商店街 鶴岡Dada 3階 (旧セントル)

その他 相談は事前予約制です (1人1時間程度)
Dada敷地内に10台程度の駐車スペース有り

問合せ(予約) 鶴岡地域生活自立支援センター
くらしステーション ☎29-1729



「柿の木」貸してください

柿の木を所有し、手入れを行い、出荷していましたが様々の事情から、柿の手入れが出来なくなり、伐木するには惜しいと思われる農家さんはいないでしょうか。その柿の木(柿畑)を私ども障がい者施設に無償で貸して頂けないでしょうか。

大事に手入れし収穫させていただきます。

連絡先 障がい者施設作業所月山

☎0235-24-8541

FAX0235-24-8582

鶴岡福祉バス抽選会のお知らせ(令和2年4月~6月分)

鶴岡福祉バス抽選会のための事前申請を次の日程で受付けます。

- *対象期間 令和2年4月~6月
1団体1回の予約ができます。
- *利用対象 旧鶴岡市区域に住所を有する団体
- *申請期間 令和2年2月3日(月)~2月14日(金)

- *抽選日 令和2年2月21日(金)
※10名以上の利用者をもって運行します。
※観光や慰安目的でのご利用はできません。
- *申込み・問合せ
鶴岡市社会福祉協議会総務課
☎24-0053(申請書は同所にあります)

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(令和元年11月9日~令和元年12月27日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センター

- ・尾浦三絃会 様 20,000円
- ・真言宗豊山派 山形二支所仏教青年会 様 75,800円
- ・鶴岡市立荘内看護専門学校 看護祭実行委員会 様 10,000円
- ・真如苑 庄内支部 様 200,000円
- ・鈴木 貞子 様 20,000円

◎藤島福祉センターへ

- ・藤島地域婦人会 様 5,000円

◎朝日福祉センターへ

- ・田川建設労働組合朝日支部 様 10,000円
- ・五十嵐 忍 様 男性用肌着 19着
- ・朝日身体障害者福祉協会 様 車椅子 2台

◎温海福祉センターへ

- ・本間 千枝 様 50,000円

◎鶴岡市ボランティアセンターへ

- ・アークバブルグループチャリティ事業推進委員会 様 車椅子 1台

★なえづ老人デイサービスセンターへ

- ・鶴岡市立鶴岡第二中学校 生徒会 様 脳トレセット 一式
- ・(株)産直あぐり 様 りんご 3箱

★高齢者福祉センターおおよまへ

- ・剣持 伸 様 テレビ 37型 1台
- ・鶴岡市立大山小学校 様 12,000円
- ・工藤 七三郎 様 手作り門松 1対

★老人デイサービスセンターおおよまへ

- ・アークバブルグループチャリティ事業推進委員会 様 車椅子 1台

★とよろら老人デイサービスセンターへ

- ・小波渡婦人会 様 インスタントコーヒースト 1箱
- ・(株)ファミリーマート 様

- クリスマスケーキ7個、一口サイズチキン120個
- ・工藤 七三郎 様 手作り門松 1対

★はちもりへ

- ・(株)ファミリーマート 様
- クリスマスケーキ4個、一口サイズチキン100個

★鶴引すこやかセンターへ

- ・(株)産直あぐり 様 りんご 5箱
- ・工藤 七三郎 様 手作り門松 1対

★くしびきデイサービスセンターへ

- ・庄内緑地クラブ 様
- ティッシュ20箱、キッチンクロス4袋、ボディタオル12枚

★くしびき南部保育園へ

- ・佐藤 智映子 様 クリスマスツリー 1本

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

- ・本間 喜代太 様 20,000円
- ・(株)カボリス温海 様 30,000円

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

- ・イオンリテール(株) イオンモール三川店 様
- 商品券 22,000円分

- ・マックスバリュ東北(株)マックスバリュ鶴岡南店 様
- 生活用品等詰合せプレゼント 75セット

- ・(株)産直あぐり 様 りんご 3箱

- ・匿名 様 クリスマスケーキ 7個

- ・工藤 七三郎 様 手作り門松 1対

★もみじが丘へ

- ・(有)ヒエヌキ 様 たまねぎ 120個
- ・秋山農園 様

- かぼちゃ 8個、じゃがいも 60個
- ・(株)産直あぐり 様 りんご 2箱

★鶴岡市中央児童館へ

- ・鶴岡商工会議所女性会 様
- 幼児用玩具 7点

★フードバンクへ

- ・令和元年度 第二学区福祉・文化祭 様
- 食料 48点

- ・山形県社会福祉事業団 庄内地域施設職員一同 様
- 食料 99点

- ・百瀬 清昭 様 白米 30kg 10袋

★特別指定寄付((福)あつみ福祉会様へ)

- ・国際ソロプチミスト鶴岡 様 100,000円

おだがいさま

第86号

令和2年2月1日発行

発行部数 48,800部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市泉町5番30号 (にこ♥ふる 2階)

TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ <http://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

鶴引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。